

ともに住むまち 南魚沼

南魚沼での生活に興味はあるけれど移住に踏み切れない人、そんな思いのある人の背中を押してあげる、小さなきっかけが沢山ある試泊施設の提案です

提案要旨

南魚沼での生活に興味がある人が移住前に**南魚沼での暮らしを体験できる試泊施設**を提案します。

この試泊施設では受動的で一方的な情報ではない五感を通じた**能動的体験**が得られます。

試泊施設では南魚沼の季節と連動した**プチ体験プログラム**を通して、この土地の生活を身近に感じる事が出来ます。

定住するひと、一時的に滞在するひと、行き交うひとの流れが情報を発信し、ひとを呼び込みます。そしてまちの経済や産業に活気を生み、**まちの持続的発展**へつな갑니다。



お気軽試泊施設を利用した体験プログラムの提案

試泊施設では薬草栽培や農作物栽培といった様々なプログラムを体験できます。複数のプログラムを体験し、自分の向いている【コト】や【モノ】を探し、南魚沼で生活するかどうかを決める事ができます。その他の永住に関するプログラム内容はB部門「こらっしやい、南魚沼」を参照して下さい



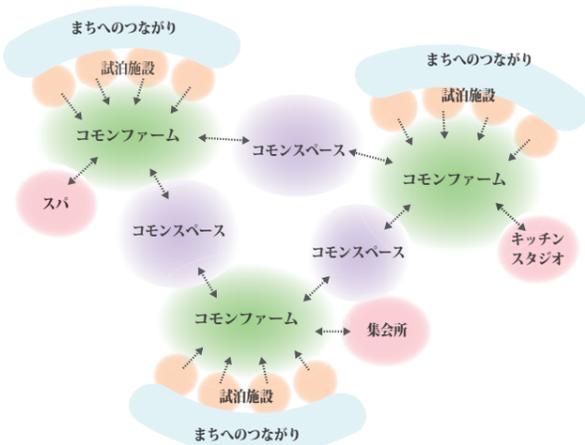
配置計画図



断面計画図

雁木をモチーフとした回廊で各試泊施設や生活支援機能を結び、共同畑を囲みます。回廊は内部でも外部でもない半屋外空間、縁側のような場所となります。そこには新たな**地縁による関係性**が生まれます。生活支援機能には**冬に試泊者が集える場**を設えます。

宿泊者同士の交流の場



コモンファームでの作業は試泊者の**交流を生む**きっかけになります。試泊施設以外に共同キッチンや集会所の生活支援機能を設置します。ユニット同士で囲まれた**コモンスペース**には試泊者の生活が滲み出ます。そんな日常的な風景がこの場所の情景をより豊かにします。

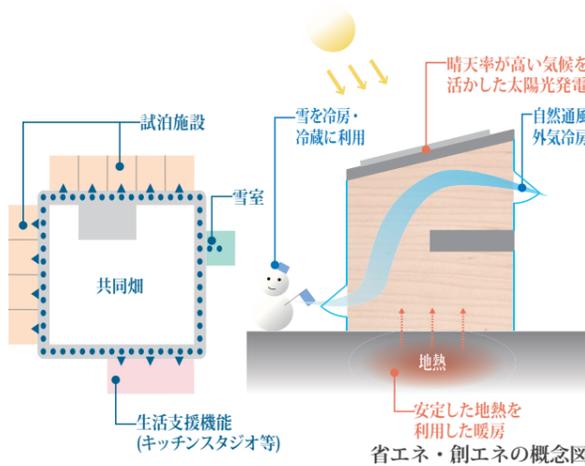


コモンファームでの共同作業



コモンスペースでの交流

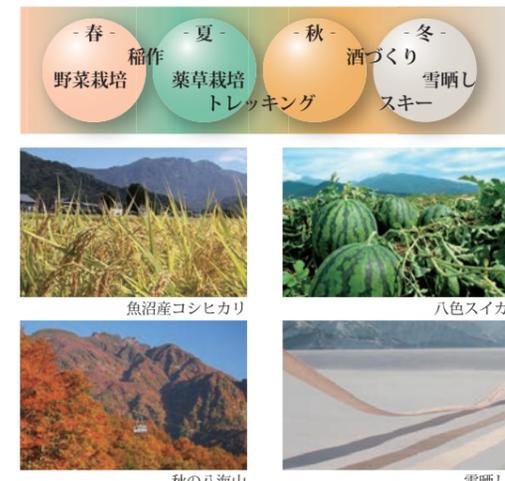
自然の力を利用した省エネ・創エネ



豪雪地帯に昔からある雪室を各ユニットに設け、冬季に貯蔵した雪を試泊施設や生活支援機能の冷房や冷蔵に利用します。自然の力「地熱」、「風力」、「太陽」などを積極的に利用、電光熱費を削減し、試泊者の経済的負担を軽減します。プログラム体験者自ら**省エネ・創エネ**に取り組み**ZEH活動**を行います。

ZEH: ゼロ・エネルギー・ハウスの略

南魚沼の季節と連動したプログラム



試泊者に南魚沼の**季節**と連動した**体験プログラム**を提供します。試泊者は興味を持ったプログラムを選択し、南魚沼の生活を体験します。得られた体験から、そのまま定住するか一時的滞在とするか決める事が可能です。

薬学系大学との連携



地元薬学系大学と薬草を主体に連携し、薬草利用に関する研究を行います。
 ・計画施設、大学及びマーケットを結ぶ**ネットワークの構築**
 ・薬草の**共同研究**
 ・ビジネスや学術を担う**人財の育成**